

新庁舎落成式

令和6年5月1日、新庁舎の完成に伴い落成式が挙行されました。式には衆議院議員の西野太亮様、熊本県町村会副会長（高森町長）の草村大成様、近隣の市町長や議長といった町外の来賓に多く参加をいただきました。

町内からは議会議員や行政区長、各団体の長などが参加しました。

前田町長は式辞で「機能的な執務への転換による業務効率向上効果や新庁舎完成に伴い創設した保健こども課の設置効果などを存分に発揮し、必ずや行政サービスを向上させていくことをお誓いいたします」と述べました。

式では、町長から施工業者への感謝状贈呈が行われ、最後にくす玉割りが行われました。



▲左から下地教育長、松尾議長、前田町長、坂口玉名地域振興局長、西野衆議院議員、草村町村会副会長

新庁舎開庁式

令和6年5月7日、新庁舎での業務開始の日、新庁舎の大会議室で開庁式が行われました。開庁式には町職員が参加し、前田町長が「意を新たに町民のため、気を引き締めて業務に取り組むこと」と述べられました。



▲職員に訓示を述べる前田町長



新庁舎 ―始動―

これまでの課題を解消した
まちづくりの実行拠点が誕生

―新体制でのスタート―

令和6年5月7日、保健こども課を新設した新たな体制で玉東町役場の業務がスタートしました。

およそ1年の工事期間を経て完成した新庁舎は、旧庁舎での課題であった「狭い」「暗い」「災害に弱い」「バリアフリー非対応」「エネルギー効率が悪い」「なんだか寄りにくい」という課題の全てを解消する造りとなっています。

―多くの利点を持つ新庁舎―

新庁舎は、来庁者スペースおよび執務スペースにゆとりを持たせ、建物の南側には省エネ効率を考慮しながら自然光を取り入れる複層ガラスの採光窓を設けています。

建物構造は様々な災害に強い鉄筋コンクリート造りで、大規模災害に対応できるよう大会議室や非常用発電機を備えています。

旧庁舎での課題であった段差をなくし、エレベーターを備えました。

また、各所に省エネ部材を多く取り入れ、屋上の全面に太陽光発電パネルを設けるなどの工夫により、省エネと創エネで100%の電力を賄うことができる」とされる『ZEB』庁舎に認証されました。これは町役場では日本初の快挙であり、これまでの非効率庁舎からの大転換を達成しています。

そして、新庁舎は1階を民間テナント受入スペースとし、1階から3階の各階に「あるまちスペース」と名付けた来庁者が憩い交流する場を設けました。「あるまち」とは玉東町史にも記載がある昔の玉東の言葉で「皆（みな）」を意味しますが、これらの工夫により、末永く町民に親しまれる「寄りやすい庁舎」を目指しています。

新庁舎概要

- 所在地 玉東町木葉759
- 構造 鉄筋コンクリート造 3階建て
- 延床面積
2,857.17㎡
1階 967.74㎡
2階 937.20㎡
3階 952.23㎡
- 町役場では日本初の『ZEB』庁舎



2. 災害に強く、町民の安全を確保する庁舎

あらゆる災害に強い安全で強固な建物となっています。災害時に災害対策本部としての機能を発揮できる大会議室を設けています。また、発電機と蓄電池を備えたことで電力確保に関する不安を払拭しました。これからの長期にわたり地域住民の安心安全を確保します。



迅速な災害対応

新庁舎3階部分に大会議室を設けたことにより、災害対策本部としての機能がより強化され、迅速かつ安定した体制を敷くことが可能になりました。



強靱な造り

新庁舎の地下12メートル付近の安定した支持地盤に計79本の杭を打ち込んでおり、耐震性の高い庁舎となっております。



3. 機能的で経済性の高い庁舎

車いすでの通行を想定した通路幅の確保と段差の解消を行いバリアフリー庁舎となっています。また、照明のLED化、高効率のエアコン設置などによる省エネと太陽光発電システムによる創エネで経済性の高い庁舎となっております。



バリアフリーに対応

車いすを利用する人や高齢者も安心して来庁できるようエレベーターや適切な位置への手すりの設置を行っています。



創エネ

屋上には太陽光パネルを設置。天気の良い日は昼間に使用する電力の100%以上を賄うことができます。



シンプルな外観

華やかな装飾を排除したシンプルなデザインの中に、地名である「木葉」の模様のルーバーを設けるなど、末永く親しまれるための工夫を凝らしました。

4. 将来の状況変化に適合できる柔軟な庁舎

将来生じる可能性のある課の再編に適切できるように執務室の机椅子や書架を選定しています。また今後の行政サービスのデジタル化の進展を見越し、フリーWi-Fiやデジタルサイネージ（電子掲示板）の設置を行いました。



情報社会に対応

1階のあるまちモールと民間テナントエリアにデジタルサイネージを設置しています。町の情報や民間テナントの情報など、様々な情報の発信を行うことができます。



フリーWi-Fi

新庁舎にはフリーWi-Fiが整備されており、あるまちスペースでの作業が可能となっております。



自然を感じる あるまちアリーナ

2階の南側には自然を感じながら1階を眺められるアリーナを設けました。新庁舎前広場を使ったイベント時の利活用も可能です。



1階

あるまち スペース



2階



3階

各階に憩い・交流できるスペースを設けました。

1階は外構整備完了後には町内循環バスの待合室としても利用できます。

2階はキッズスペースを設け授乳室を併設、子育て世代も安心して来庁することができます。

○あるまちとは昔の玉東の言葉で「皆（みな）」を意味します。



賑わいを創出

今後、旧庁舎の位置に整備を進めていく駐車場はイベント利用なども想定した空間とし、新庁舎をまちづくりの拠点として機能させます。

新庁舎4つの コンセプト

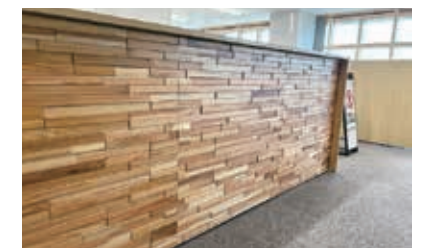
1. 親しみがあり、寄りやすい庁舎

これまで多くの人から寄せられた「役場は寄りにくい」という声を受け、新庁舎には「あるまちスペース」を設け「役場庁舎と民間テナントの融合」など「寄りやすい庁舎」を目指しました。



民間テナント

役場庁舎と民間テナントが融合して賑わい創出を図ります。



玉東町産の木材

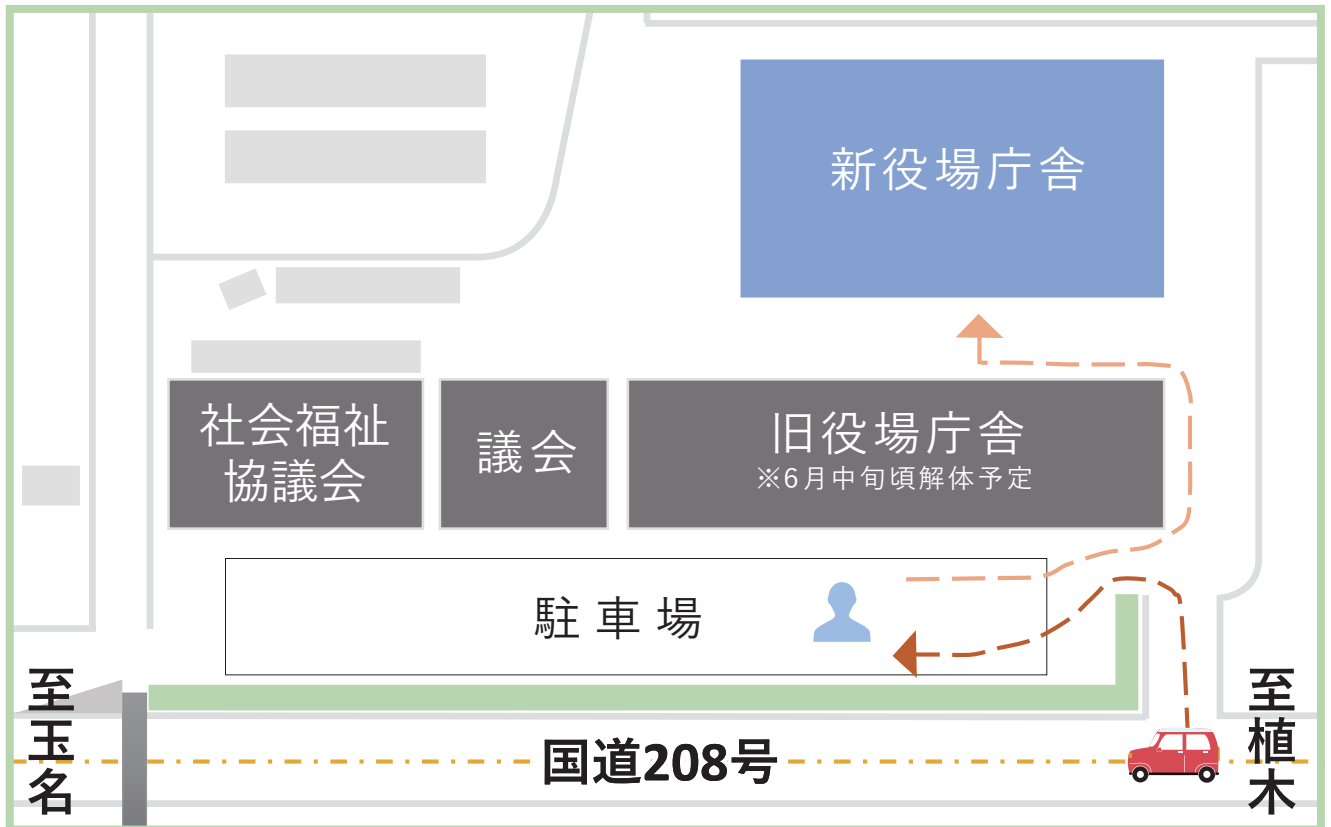
各課前のカウンターに張った木材パネルは全て玉東町産の木材を使用しています。



職員と同じ視点で

旧庁舎では「職員に見下ろされている感じがする」との声が多く寄せられていた段差を解消。見通しと通路幅を確保した空間設計としました。

役場に来庁される際は**旧役場正面駐車場**をご利用ください。



フロアごとの組織編制

① 建設課	☎ 85-3113	3階
② 企画財政課	☎ 85-3188	
③ 総務課	☎ 85-3111	
① 福祉課	☎ 85-3136	2階
② 保健子ども課	☎ 85-3135	
③ 町民生活課	☎ 85-3183	
④ 農業委員会	☎ 85-3180	
⑤ 産業振興課	☎ 85-3113	
⑥ 税務課	☎ 85-3184	
⑦ 会計室	☎ 85-3185	
民間テナント	入居予定	1階

旧役場庁舎などの解体は6月中旬頃から始まり、その後、駐車場整備に移行、庁舎建設事業の終了は年内いっぱいとの予定です。そして、来年2月頃から民間テナントの営業が始まる想定です。

休日窓口は1階あるまちスペースに隣接している宿直室にて届け出を受け付けます。

郵便ポストも新庁舎入口に移動しました！



今後の庁舎建設事業スケジュール

6月中旬～ 旧庁舎及び屋外トイレなどの解体
議会棟トイレの改修工事

9月上旬～ 駐車場など外構整備

2月上旬～ 民間テナント営業開始（想定）



「さよなら役場旧庁舎 (元木葉中学校舎)」

昭和25年に木葉中学校として建設され、昭和41年から玉東町役場へと姿を変えた旧庁舎。たくさんの人の思い出が詰まったこの建物の解体前に最後の内覧会を開催します。皆さんのご来場をお待ちしております。

- と き 6月1日（土）から6月10日（月）
午前9時～午後5時
- 内 容 中学校時代の机や写真、役場時代の机や投票箱、写真などの展示。学校時代、役場時代の思い出のメッセージを掲示出来ますので、ご記入ください。

